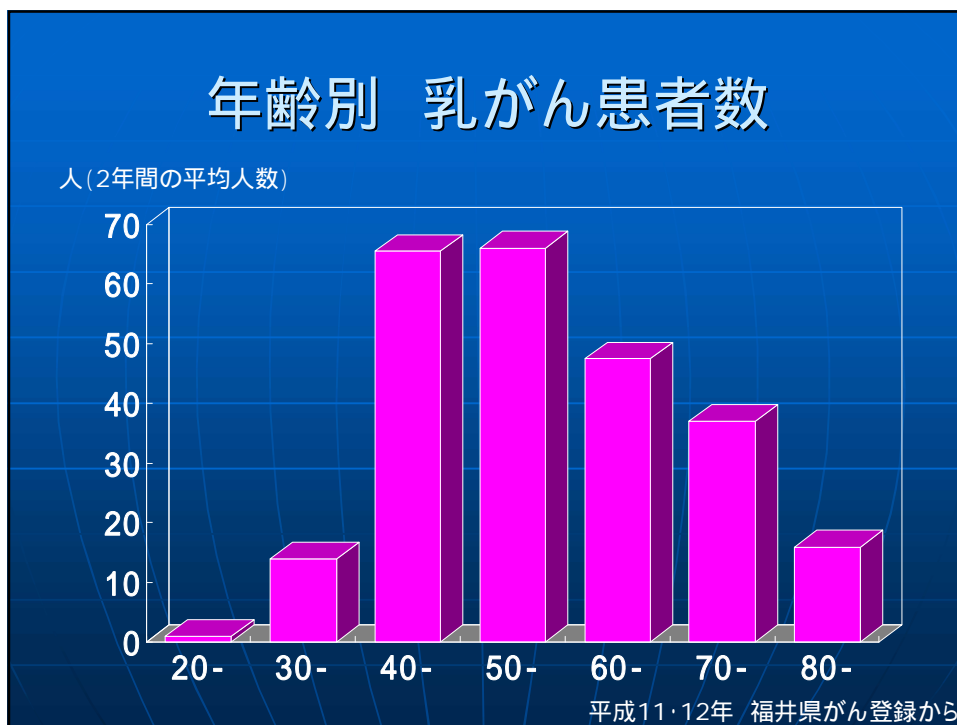
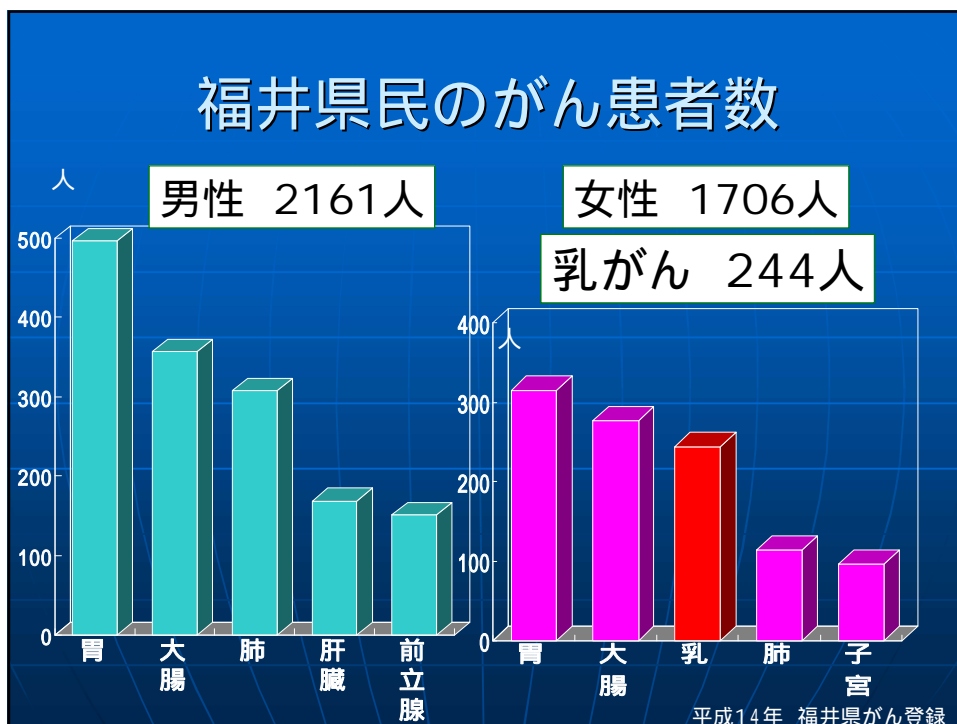


「乳がんで命をなくさないために」

県民健康センター副所長 田中正樹



「乳がんで命をなくさないために」

県民健康センター副所長 田中正樹

乳がんの危険因子

- 初潮が早い
- 月経周期が規則正しい
- 月経周期が短い
- 閉経が遅い
- 出産未経験
- 高齢出産
- 肥満
- 家族に乳がんの人がいる
- 良性の乳がん疾患の既往
- 子宮体がん、卵巣がんの既往
- 長期間、ホルモン補充療法を受けている
- 喫煙、アルコール



誰でも乳がんになる可能性がある

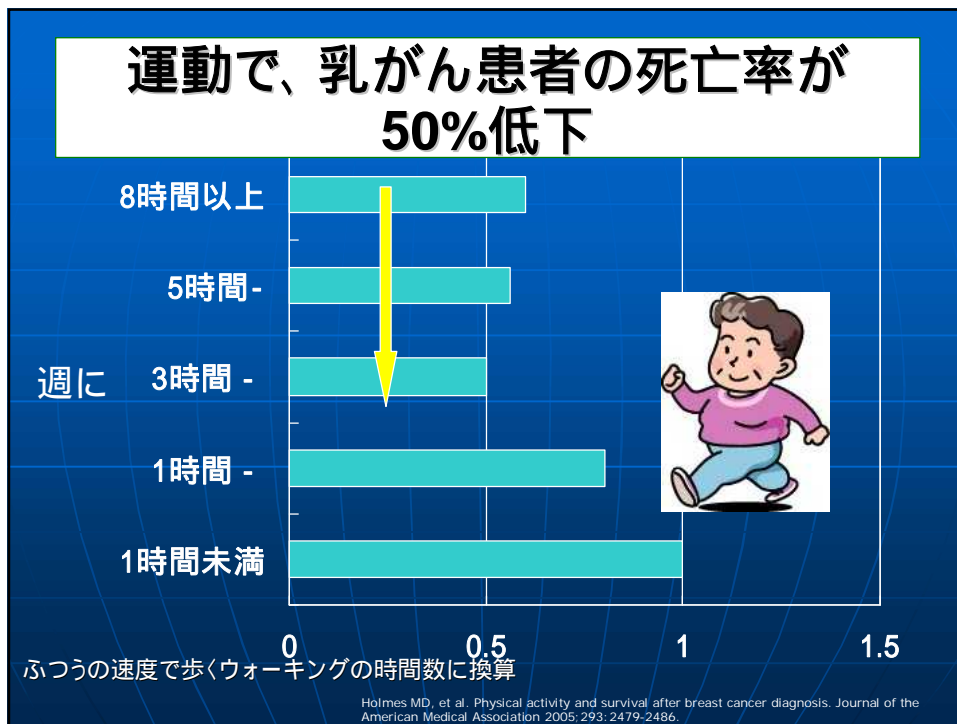
たばこを吸う閉経前の女性は 乳がんになりやすい



JPHC studyより

「乳がんで命をなくさないために」

県民健康センター副所長 田中正樹



乳がんにならないためには

リスク	リスク
運動	肥満(閉経後)
大豆製品	喫煙(閉経前)
野菜・果物・魚	飲酒
早く結婚・出産・授乳	動物性脂肪・肉
	夜間勤務

でも、女性ならば、誰でも乳がんになる可能性があります。

「乳がんで命をなくさないために」

県民健康センター副所長 田中正樹

乳がんの症状

- しこり
- 乳頭から血がまじった汁が出る
- 乳首の陥没
- 皮膚のくぼみ
- 痛みはないことが多い
- わきの下のしこり

全身症状はほとんどなし
自分の乳房に関心を！

自己検診の心がまえ

生理が終わって4~5日後頃に、時間をかけて行いましょう

- 触り残しのないように
- 繰り返す
- 自己診断しない
- 異常があったら乳腺外科へ

自分の乳房については世界一の検診医になれます

「乳がんで命をなくさないために」

県民健康センター副所長 田中正樹

マンモグラフィ併用による乳がん検診

対象：40歳以上，隔年検診

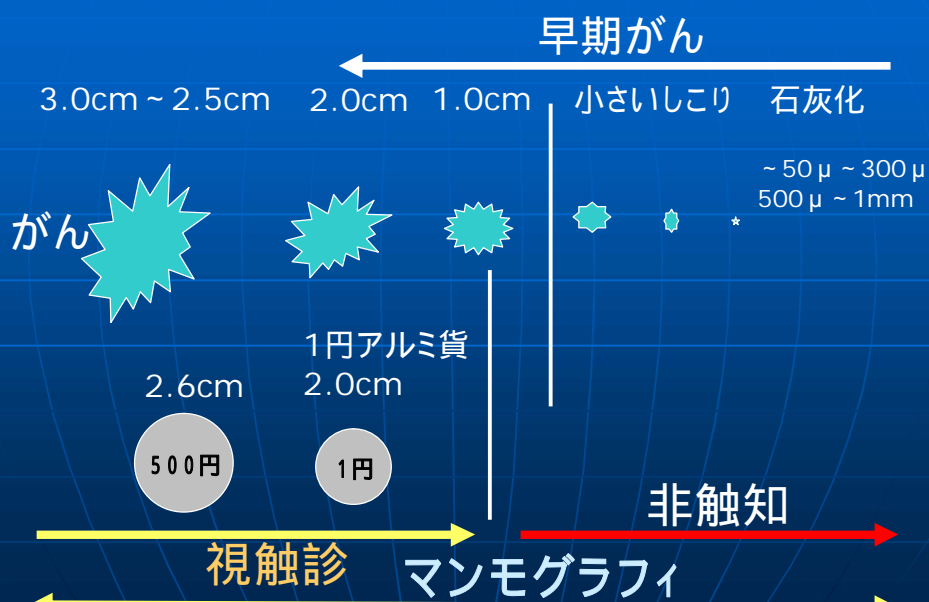
精度管理中央委員会により

1. 撮影機器を規定
2. 資格を有した技師による撮影
3. 資格を有した医師による二重読影



全国どこでも同じ精度の乳がん検診

視触診とマンモグラフィによるしこりの感知能力



「乳がんで命をなくさないために」

県民健康センター副所長 田中正樹

